

平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	保険医療課		
基本構想	生活の質の向上と定住人口の確保		重点的方針	1. 高齢者の安心な暮らし支援	
分野別方針	(5) 保健サービスの充実		実施計画事業	1) 保健サービス推進事業 (No.6)	
予算等事業名	健康診査事業(後期高齢)				
目的	病気の早期発見・治療及び、生活習慣病の予防・改善につなげることで、町民の健康管理に役立つ。健康の維持・増進に向けた指導を行う。				
内容	後期高齢者医療被保険者に対し健康診査を実施することによって健康管理の促進と高騰する医療費の削減に寄与する				
根拠法令・条例等	健康増進法・高齢者の医療の確保に関する法律				
体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> その他	

中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>	③ 未実施				
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由					

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由					

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

総合評価

実績	毎年7月～10月中郡医師会二宮班に加入の検診を受託された医療機関にて基本項目と町単独の選択項目の検診をうけることができる。				
中間評価との相違点					
事業指標(数値指標)	受診率				
前期(27年度)目標値					【目標値の根拠または数値で表わせない指標】
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	各医療機関から提出された受診結果の入った検診票にて受診率を確認。	
	38.30%				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		0	0				
財源内訳	一般財源						
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1)公費を投入して実施することが妥当な事業か A:妥当 B:どちらかといえば妥当 C:妥当ではない	B
	【説明】 病期の早期発見、治療をにより高齢者の健康を守るために健康診査(検診)は必要である。	
妥当性	(2)町が主体となって実施する必要があるか A:町が行わなければならない B:町が行ったほうがよい C:委託等の必要がある	B
	【説明】 診査は、保険者が行うこととなり高齢者は後期高齢者連合会の保険であるため町が主体となり行う事が望ま	
有効性	成果が上がっているか A:十分成果が上がっている B:成果が上がっている C:成果が上がっていない	B
	【説明】 近隣市町村、県の受診率に比べ高い受診率となり健康意識を持って生活できている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A:適切である B:改善の余地がある C:効率的ではない	A
	【説明】 検診の費用はかかるが、検診で病気の早期発見、治療により医療費の抑制に役立てる。	
総合評価	A:妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B:妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C:事業の見直しが必要 D:事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 受診者は多く受診率も毎年安定している。(県受診率24.6%)	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	高齢者の健康を守り病期の早期発見・治療に役立て治療費の抑制、健康寿命が延びる様町単独の 受診項目や受診料等を見直しながらか引き続き行う。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	健診は、保険者は後期高齢者医療広域連合であるため町が行うこととされている		
今後の方向性	定期的な健康診査を受けることにより、医療費の抑制、適正な受診ができるよう指導していく。		